

東京工業高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	安全工学特講			
科目基礎情報									
科目番号		0003		科目区分	専門 / 選択				
授業形態		授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1				
開設学科		物質工学科		対象学年	4				
開設期		集中		週時間数					
教科書/教材									
担当教員		石井 宏幸,中川 修,町田 茂,庄司 良							
到達目標									
危険物取扱者の役割を理解し、それにふさわしい知識を身につけること。そのために自学自習を行い、個人で危険物取扱者試験を受験し、合格すること。 ※危険物取扱者の種別は問わない									
ルーブリック									
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		到達レベルの目安(可)		未到達レベルの目安	
試験合格		合格		合格		合格		不合格	
学科の到達目標項目との関係									
教育方法等									
概要		学生が物質工学の技術者としてスキルアップ・自己啓発する一助として開設している。（集中講義）							
授業の進め方・方法		ガイダンスを必ず受講すること。ガイダンス未受講のものは資格を取得しても単位を認定しない。 また、過年度に本講義の単位を認定されている者の受講は認めない。 受験手続きはすべて各自で行うこと。受験料等一切の費用は自己負担である。							
注意点		ガイダンス出席と試験合格を確認する。1月末までに、試験に合格したことが確認できる書類（合格証書の写しなど）の提出が必要である。							
授業計画									
		週	授業内容			週ごとの到達目標			
前期		1週	ガイダンス			危険物取扱者の位置づけ、試験科目			
		2週	自学自習と受験			各自で受験手続を行い、受験日までの計画を立てて、自主的に学習			
		3週							
		4週							
		5週							
		6週							
		7週							
		8週							
		9週							
		10週							
		11週							
		12週							
		13週							
		14週							
		15週							
		16週							
後期		1週							
		2週							
		3週							
		4週							
		5週							
		6週							
		7週							
		8週							
		9週							
		10週							
		11週							
		12週							
		13週							
		14週							
		15週							
		16週							
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標									
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週		
基礎的能力	自然科学	化学実験	化学実験	実験の基礎知識(安全防具の使用法、薬品、火気の取り扱い、整理整頓)を持っている。		3	前1		
				事故への対処の方法(薬品の付着、引火、火傷、切り傷)を理解し、対応ができる。		3	前2		
評価割合									

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	100	0	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0